

(4) こものの魅力創造と発信

»» 地域資源の活用と発信

菰野町は、開湯 1300 年の歴史を持つ湯の山温泉を代表として、多くの観光資源に恵まれ、長年の歴史の中で育まれた価値ある文化財がたくさんあります。また、高い品質を持つ農産物を生産できる優良農地を有する菰野町にとっては、農業も重要な基幹産業です。森林資源についても木材利用のみならず、観光面などの様々な資源となります。

菰野インターインジの開設によって、既存の町内産業と合わせた新たな産業活動につながる可能性も広がっています。こうした観光・産業・文化の発展は、観光面だけではなく様々なことへ波及し、プラスの影響を与え、私たちの生活を豊かにする要因となります。このように地域資源の活用は、私たちの生活への影響が大きく、私たちが菰野町の観光や農業を応援し、発信役を担っていくことが大切と言えます。

»» 保水機能と私たちのくらし

また、田んぼや森林の減少は、保水機能の低下を招き、防災の面においても悪影響を及ぼすなど、私たちのくらしに密接に関連しています。

»» 私たちの役割

菰野町が持つ観光や産業の資源に磨きをかけるとともに、その素晴らしさを私たち一人ひとりが認識し、一緒になって発信していきましょう。

これらのことを踏まえ、私たちは次のとおり目標を定めます。

基本目標4

資源を磨き、みんなで応援・発信しよう

»» 地域資源と技術革新の活用

菰野町が持つ美しい自然や文化、歴史遺産を人々がひきつけられる魅力ある地域資源として有効に活用するとともに、菰野町民の財産として、その継承に努めます。

また、観光、産業の活性化を関係人口の増加、まちの活性化につなげるとともに、町内産業の振興に加え、広域的な企業活動、商業活動の活発化を図ることで、生活の利便性向上や、企業・商店・働く人に還元されることを目指します。

そして、地域の農産物を使った食の提供や、森林資源の有効活用など着地型観光を意識した独自のサービスを提供し、人にも地域にも根ざした、観光のまちづくりをします。農業の担い手不足など観光、産業の様々な課題解決について、常に Society5.0 を意識し、技術革新の活用を図ります。

»» 菰野町の魅力発信などによる活力向上

これらのことを戦略的に進めるため、持続可能な農業生産の基盤づくりや、様々な手法の森林保全により保水機能の維持を図りつつ、特産物の開発や地産地消の推進などによって、農業などの地場産業と商工、観光が連携し、住民も一体となってまちの魅力を発信し、菰野インターインジ開設も効果的に活かしながら町の活力を高めていきます。